



商工ひのくに INOKUNI

The Kumamoto Chamber of
Commerce & Industry

【特集】
貴社を守る!
サイバーセキュリティ



安田ビル産業株式会社 [中央区新市街]

3 | 1
4 | 2

- 1 AI搭載練習特化型マシン「GDR Plus」を九州県内で初めて全打席に導入。
- 2 ゴルフ指導の有資格者、ツアープロ資格（平尾南生子）・ティーチングプロ資格A級（小竹瑠奈プロ、山崎星プロ）
- 3 今年2月、上通並木坂に2号店「GOLGOL 熊本並木坂店」のオープンが決定。
- 4 練習器具は無料で利用でき、器具を取り入れたプロのレッスンも好評。すきま時間にスーツで訪れる人の姿も。

DATA
安田ビル産業株式会社
熊本市中央区新市街 4-13 3F-J
TEL 096-322-0055
創業・設立：1980（昭和55）年9月
従業員数：5名
事業内容：不動産賃貸業、インドアゴルフ練習場事業

【インドアゴルフ練習場 GOLGOL】
熊本市中央区新市街 4-13-2F
TEL 096-322-0055
https://golgol.golf/
Instagram：golgol_kumamoto



新時代を切り拓く

会員企業の現在に迫る



安田ビル産業株式会社
代表取締役
安田 征司さん
Yasuda Seiji

「まちなか最大級」のインドアゴルフ練習場の開業から1年。早くも上通並木坂に2号店。

AI搭載ゴルフ練習特化型マシンを九州で初めて導入

2023年1月、「安田ビル産業株式会社」代表取締役・安田征司さん（40歳）は、サンロード新市街の自社ビルに「熊本まちなか最大級」というキャッチフレーズで「インドアゴルフ練習場 GOLGOL」をオープンしました。

気候に左右されない快適な環境、九州初のAI技術を搭載した最新練習特化型マシンの導入、ニーズに合わせた料金プラン設定と多彩なサービス、JLPGA（一般社団法人日本女子プロゴルフ協会）インストラクターによる個人レッスン等で会員数を伸ばしています。会員の年齢層はジュニア世代の8歳から80歳まで幅広く、その中で女性が3割ほどを占めます。

安田さんが同社の代表取締役に就任したのはコロナ禍の2021（令和3）年8月。当時、自社ビル1階から4階に入居していたカラオケ店がコロナ禍の業績不振で撤退したことから、当会議所に対策を相談。本業の不動産賃貸業とは異なる「屋内ゴルフ練習場」という大胆な新規事業計画で、「令和2年度第3次補正予算事業再構築補助金」に申請、採択されました。

カラオケの防音設備と天井高3メートルというビルの構造をいかし、2階の1フロア（約120坪）をゴルフ練習場に改装。貸事務所として改装した3・4階フロア内の物件も現在全て満室です。

コンセプトを「ゴルフ上達を目的とした本格的な練習場」と定め、ゴルフバーや屋外練習場との差別化を図りました。立地をいかし、主なターゲット層を中心市街地で働く人に設定。提携駐車場1時間割引（無料）サービス等も人気です。

施設利用料金は、ビジター会員1回1320円（税込）、利用無制限の会員料金が月額5500円（税込）等、ニーズに合わせたプランを設定。会員はゴルフバッグ一式を保管できるロッカーを月額550円（税込）で利用できます。さらに、クラブやシューズも無料でレンタル利用できるように、手ぶらで訪れたり、無料体験（要予約）も可能。平日の通勤前後の朝・夜の時間帯は、ビジネスマンの予約が集中していると言います。

全5室の打席は半個室。そのため初心者も周囲の目を気にせず集中して練習することができます。最大の特徴は、全米女子プロゴルフツアー（米LPGA）公式練習シミュレーターとして指定されている練習特

化型マシン「GDR Plus」を九州県内で初めて導入したこと。フォーム、飛距離、スピン量、弾道を高い精度で計測し、AI技術が教えてくれる課題を基に個人練習を行い、定期的にレッスンプロの指導を受けることをゴルフ上達の近道として推奨しています。

会員登録から、利用手続き、予約まで全てスマホのアプリで完結。利用者は24時間いつでも空いている時に手続きができ、同社の人件費削減にもつながっています。利用者は入口でQRコードをかざして入退館。フロア内には防犯カメラが10台設置されるなど、防犯、セキュリティ対策も万全です。

新規顧客の獲得を目的に、イベントも積極的に実施しています。昨年11月下旬には、熊本ゴルフ倶楽部阿蘇湯の谷コースで初のコンペを開催。会員約80名が参加し、日頃の練習の成果をコースで発揮・確認しました。インストラクターによるパター指導・ニアピン対決も行われ、大盛況のうちに幕を閉じました。

また、AI搭載練習特化型マシン「GDR Plus」の国内外の名門ゴルフ場30コースのラウンドを活用した「オンラインコンペ」も常時開催。参加を希望する会員はニックネームでエントリーし、指定のゴルフ場を選択して18ホール（女性は9ホール）をラウンド。上位成績者等には賞品を進呈。ゲーム感覚で競うことができ、1人

でも気軽にコンペに参加できると好評です。

連携強化による県のゴルフ人口増とまちの活性化を目指す

熊本県内のゴルフ場は自然豊かな環境でプレーを楽しめ、しかも料金が安いことで人気を集めています。「コースに出た経験がなく、インドアで練習されている20代・30代の予備軍が多いんですよ」と安田社長。

今後、県外客やインバウンド、若者ゴルフ層の増加等によるゴルフ需要の拡大を見込んでいます。

同社では、オープン当初から県のゴルフ人口増とレベルアップ等を目的の一つに掲げてきました。会員が同施設のロッカーに預けているゴルフバッグをゴルフ場まで配送するサービス（有料）等の連携強化や、ジュニア選手の育成などにも取り組んでいく予定です。

今年2月には、2号店「GOLGOL 熊本並木坂店」のオープンが決定。郊外に出店するという選択肢もありましたが、「まちは私生まれ育った大切な場所。コロナの影響を受けた中心市街地に、少しでも貢献したいという思いがあります」

同施設のオープンと同時にゴルフを本格的に始めたという安田社長。ゴルフの上達を目指す一人として、また「熊本市新市街商店街振興組合」の理事として、ゴルフ産業振興とまちづくりに取り組んでいます。